

平成29年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 新潟県見附市立田井小学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
所在地 〒954-0036
新潟県見附市田井町306番地
E-mail tai@mitsuke-ngt.ed.jp
Website WWW.mitsuke-ngt.ed.jp/~tai/
児童生徒数 男子 15名 女子 16名 合計 31名
児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 報告期間

平成29年4月～平成30年3月

3. 活動内容

当校は、「地域とともに『田井学』」を活動テーマとして、地域の方と一緒に環境教育を進め、伝統文化の継承に力を入れている。ESDの実践を通して、「ふるさと田井を愛し、世に役立つことを喜びとする子」の育成を目指している。

具体的には、1 環境教育として(1)保護者・地域と一体となって取り組む田畑体験活動・森の育樹・リサイクル活動、(2)緑の少年団が中心となって行う緑化活動(3)委員会が中心になって行うエコ活動・環境整備、2 伝統文化継承活動として(1)稚児舞(2)みつば太鼓を行った。

1 環境教育

(1)保護者・地域と一体となって取り組む田畑体験活動・森の育樹・リサイクル活動



5月リサイクル活動



5月全校田植え



9月稲刈り



5月1, 2年野菜植え



9月さつまいもの収穫



10月枝豆の収穫



4 月学校の森



5 月親子・地域除草



10 月森の活動

(2) 緑の少年団が中心となつて行う緑化活動



緑の少年団



5 月緑の羽根の街頭募金



5 月グリーンカーテン準備



5 月ひまわりの種まき



5 月土の準備・ベゴニア植え



8 月ベゴニア満開



8 月ジニア満開

(3) 委員会が中心になつて行うエコ活動・環境整備



6月地域の方とお花植え 6月みつばガーデニング協力隊がお手伝い 6, 7月水やり



7, 8月の児童玄関、開放玄関

7月お花コンクール表彰式

<運営環境委員会によるエコ活動の働きかけ>



巻芯回収運動

エコキャップ活動

2 伝統文化継承活動

(1) 稚児舞



(2) みつば太鼓



(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困

<input checked="" type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()	

イ. 活動を通して育みたい資質や能力 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input checked="" type="checkbox"/> 8. その他(自由記入 ふるさとを愛する気持ち)	

ウ. 活動時間 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input checked="" type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材 (書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名)

防災教育→「災害時の食の備え」「にいがた災害食レシピ」

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程 (指導計画) にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。(200～300字程度)

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

- 単元配当表に教科と関連付けて活動名を記入し、位置づける。
- 記録を残し、市の報告書や地域へのリーフレットで保護者、地域に報告する。
- コミュニティスクール運営協議会で、成果を報告する。来年度への改善点を熟議する。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。(200字程度)

※チェック事項 1-4 に対応

- 管理職が中心となって、カリキュラムマネジメントを行う。
- 授業者の要望を聞き、外部人材や情報を提供する。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価(内部/外部)の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。(200字程度)

※チェック事項 1-5 に対応

- 記録を残し、市の報告書や地域へのリーフレットで保護者、地域に報告する。
- コミュニティスクール運営協議会で、成果を報告する。来年度への改善点を熟議する。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

○ 記録を残し、市の報告書や地域へのリーフレットで保護者、地域に報告する。

<効果>

地域の協力が得られた。

○ 保護者・地域の人が、環境整備に力を貸してくれるようになった。

○ 伝統芸能継承に必要な備品（太鼓・衣装等）を寄付してくれた。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成（地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など）
(200字程度)

※チェック事項 2-3 に対応

地域コミュニティと協力して、発表の場を設けたり、一緒に学校の森の維持管理をしたりしている。

応

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度)
※チェック事項 2-4 に対応

市内で報告会を行い、情報交換している。

- ⑧ ユネスコス쿨の活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）

※チェック事項 2-5 に対応

- (3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

今年度と同様の活動を継続していく。